

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 3 月 4 日作成)

小委員会名	エコロジカルリージョン対策小委員会		主 査 名：デワンカー パート 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会		委員長名：吉野 博 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<p>・都市計画学、農村計画学、地理学、環境学、森林学等でのリージョンに関する最近の情報及び、国内外での郊外住宅地計画論、都市ネットワーク論、スペシャルプランニング論、コンパクトシティ論をエコロジカルな視点から評価検討のための公開研究会の実施。</p> <p>・地球温暖化に対するエコロジカルリージョン的対策として、森林等の地域再生可能エネルギー戦略による地域空間計画の発展について公開研究会の開催。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：なし</p> <p>主査：デワンカー パート 北九州市立大学 幹事：服部圭郎(明治学院大学) 藤沢直樹(日本大学) 委員：糸長浩司(日本大学) 岩村和夫(武蔵工業大学) 木下勇(千葉大学) 浦上健司((株)インテージ) 田口太郎(新潟工科大学) 高口洋人(早稲田大学) 宮田裕介(地域環境プランニング) 村上佳代(ニューカッスル大学・英国) 笠真希(早稲田大学) 横張真(東京大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2008 年度予算	85,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 低炭素社会の理想都市実現に向けたワークショップ、2009 年 1 月 31 日(土)、会場：旧古河鉱業若松ビル 多目的ホール A(北九州市) 参加者数 50 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	・
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	
委員会活動の問題点・課題	

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。